

平成29年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
大事業	001	庁舎管理事業			中事業	06	庁舎等施設整備事業		
小事業	01	庁舎等施設整備事業（みくに市民センター）			02	庁舎等施設整備事業（本庁舎）		他 事業	

1.事業の位置付け

総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり		所管部局	財務部
	基本計画	1-2	効率的な行財政運営の推進			庁舎整備推進室
総合戦略	政策パッケージ	5	都市基盤整備			
	施策	5-4	公共施設の効率的な維持管理			
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ハード事業		
根拠法令	無					
根拠例規	無					
関連計画・マニュアル	無					

2.事業の目的・概要

**【事業の目的】**  
 三国庁舎の支所機能と文化ホール機能を併せ持つ複合施設とする、みくに市民センターの建設や本庁舎整備基本計画策定業務を行う。

**【事業の概要】**

- ◆庁舎等施設整備事業（みくに市民センター） 1,521,834 千円
  - 旅費 特別旅費 49 千円
  - 役務費 手数料（建築物完了検査申請手数料） 230 千円
  - 委託料 建設工事監理業務他 14,742 千円
  - 工事請負費 1,469,718 千円
    - みくに市民センター建設工事（建築） 650,792 千円
    - みくに市民センター建設工事（電気） 144,720 千円
    - みくに市民センター建設工事（機械） 229,200 千円
    - みくに市民センター建設工事（舞台） 293,058 千円
    - みくに市民センター外構工事（その1） 65,394 千円
    - 社会福祉センター解体工事他 86,554 千円
  - 備品購入費 みくに市民センター備品購入 37,095 千円
- ◆庁舎等施設整備事業（本庁舎） 38,059 千円
  - 報償費 186 千円
    - 協力者謝礼（視察他） 9 千円
    - 本庁舎整備基本設計検討委員会等委員謝礼（12人） 177 千円
  - 需用費 食糧費（会議等お茶代） 13 千円
  - 委託料 37,860 千円
    - 本庁舎建設設計業務 36,612 千円
    - 本庁舎棟アスベスト調査業務 1,248 千円

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略記載事項	・簡素で効率的な組織体制の確立や事務事業の見直しを行うとともに、総合支所のあり方、新庁舎の必要性についても検討します。
----------	---

3.事業のコスト

（単位：千円）

		平成29年度	平成28年度	平成27年度	29・28年度比
コスト	事業費	1,559,893	373,404	49,321	1,186,489
	人件費	28,028	20,139	5,687	7,889
	総事業費	1,587,921	393,543	55,008	1,194,378
人員	正職員	4.00 人	3.00 人	0.80 人	1.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	4.00 人	3.00 人	0.80 人	1.00 人
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	1,347,400	339,300	24,700	1,008,100
	一般財源	240,521	54,243	30,308	186,278

4. 事業の成果

評価指標		単位	年度	平成31年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
指標	みくに市民センター建設工事	%	目標	0	10	20	50	20
			実績	0	10	20	50	20
		達成率(%)	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
指標の説明		完成を100%としたときの各年度の進捗率						
指標	本庁舎整備推進基本計画書の策定	%	目標	0	0	0	100	0
			実績	0	0	0	100	0
		達成率(%)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
指標の説明								
指標	本庁舎整備推進基本設計・実施設計の実施	%	目標	0	60	40	0	0
			実績	0	60	40	0	0
		達成率(%)	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	
指標の説明								
指標	本庁舎整備推進建設工事の実施	%	目標	40	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
		達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
指標の説明								
指標に基づく評価	全職員が庁舎整備に対する意識を高く持っている結果、概ね目標を達成しており、引き続き庁舎整備のスムーズな移行・完了を目指して取り組んでいく。							

5.事業に対する評価

現状と課題	課題はない			本庁と支所の施設を整備し、市民に利用し易く安全安心な庁舎になるよう検討する。
これまでの見直しや改善等の実績				

6.今後の方向性

短期的な方向性		継続	中長期的な方向性		完了
目標年度	平成30年度		目標年度	平成32年度	
方向性の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度において、みくに市民センター（建築他）を完了し、平成30年度は外構工事を完了し、みくに市民センター全体の完了を目指す。</li> <li>平成29年度において、本庁舎基本設計業務を完了し、平成30年度は本庁舎実施設計業務を行い、平成31年度の本庁舎建設工事の着手を目指す。</li> </ul>				

7.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位置づけ	政策パッケージ	5	都市基盤整備	施策	5-4	公共施設の効率的な維持管理
	基本施策	5-4				
実施事業名(小事業)	ワンストップサービスを念頭に置いた庁舎建設					
事業で得られたノウハウや気づき等	利用頻度の高い窓口業務等を1階に集約し、1階全体をワンストップサービスフロアと考え、庁舎利用者の利便性向上が図れるよう実施設計の中で精査する。					